

<はじめに>

これは、自分自身の記憶のもとに報告するものである。この程度の報告でとやかく言われたら、大変こまるし、それはとても閉鎖的な印象になりかねないと思う。このような考えのもと、個人の責任において、ここに記す。

<これまでの経緯>

日本ユネスコ協会連盟（以下、日ユ協連）は「どうも財政はたいへん」（参考：[第25回評議員会報告](#)）ということが判明した。そこで、赤字を削減するため、理事会は「事業改善3カ年計画」を立案することになった。日ユ協連は、評議員会（参考：[第26回評議員会報告](#)）、ブロック代表者会議（各地域の会長さんらから意見聴取）などで意見を集め計画に反映しようとしていたのだが・・・。

日ユ協連の第27回 評議員会（2012年5月26日開催）報告

日ユ協連の第27回 評議員会（2012年5月26日開催）に関東ブロック選出青年評議員として出席した。なお今回も、挙手の上、質問をしたので、あわせて報告する。

<今回の主な内容>

- ・ 松田会長挨拶
- ・ 新設構成団体加盟式
- ・ 前回評議員会の議事要録の承認
- ・ 2012年度事業計画書・収支予算書の“お知らせ”（1～5月）
- ・ 東日本大震災子ども支援募金関連
- ・ その他

<発言内容>

今回、発言した主な内容は以下の通り。

「事業改善3カ年計画」について、様々な意見聴取を行ったが、3月号に「こういう意見がありました」というだけで、その後どうなったのか不明だ。機関誌に内田専務理事（日ユ協連事務局長兼務）の名前で「事業改善3カ年計画」について書いてある。僕の所属している全国的青年連絡組織の名前が出ているがよく分からない。また、前回、「そんなに金がないなら会費値上げなど検討すべきだ」と言ったがどうなっているのか。このように、どうなっているのか分からなすぎる。我々の運動、事業なのだから、もっと可視化されてもいいのではないか。ブロック代表者会議などはいいい意見交換の場となったのだから、ここはお金をかけてでも更にするべきだ。

ところで、日ユ協連に「お金がない」ということで、ない頭を絞ってきた。誰に提案すればよいのか。

以上

<質問に対する回答>

上の発言を行ったところ、内田専務理事（日ユ協連事務局長兼務）より以下の回答を得た。

「事業改善3カ年計画」は理事会で検討中です。提案は我々にどうぞ。

<みんなに知って欲しいこと&個人的感想>

※評議員会について書いてありますが、あくまでも個人的解釈、印象・感想です。

- ・今回の評議員会でも、嬉しいことに発言の機会があった。ただし徹夜明けで眠すぎた。
- ・「新設構成団体加盟式」の中に、ウィズみえユネスコクラブ（三重大学を卒業したOBOGによる会）があった。構成団体になることで、いずれ、全国的青年連絡組織にも正会員として所属するだろうから楽しみだね！
- ・今回の評議員会で、「事業改善3カ年計画」の中身が出てくるのではないかと予想していた。それが前回に続きまた何もなく、計画が進んでいるのなら中間報告とかいつしてくれるのだろうか。日ユ協連の定款的には理事会で決めていいことになっているが、我々にも関わる事業もその対象であろうから、進捗報告ぐらいしてくれてもいいだろうと思う。反論として「青年理事がいる」と言いながら、「理事には守秘義務がある」というのだからどうすりゃいいのか甚だ疑問だ。
- ・「値上げを検討」の部分で他の評議員から「簡単に値上げしてくれるな！」という発言があった。地域によっては運営が厳しいところがあるのだろう。しかし、収入増が見込めないのなら、事業の削減が見えてくる。青年育成事業だってその可能性があるのだ。高校生大会やユースセミナーがなくなって、青年の加入が減少している現実があって、一方で「青年は大事だ。みんなで育てよう」という大人に僕は違和感を覚える。削減する項目を検討する際に青年の視点は入るのだろうか。
- ・ところで、前々回評議員会（昨年7月開催）で提案されていた「特別委員会の設置」は何も説明がなかった。忘れられてるの？何もしないの？
- ・このように建設的な提案が出ていても、進捗報告もないし、あとで結論だけ聞かされるのなら何のための意見聴取、評議員会なのだろうという思いがある。
- ・今回は評議員会後の情報交換会（有料）に初めて出た。サンドウィッチとジュースを頂きながら色々な人とお話をした。会長の前だけ食べ物が残っていてもったいないから押しかけていっぱい食べてやったわ！

文責：東京ユネスコみどりの会 手島 敬
（関東ブロック選出青年評議員）